

平成 21 年 12 月 18 日

関係者各位

大和インベスター・リレーションズ株式会社
〒104-0031 東京都中央区京橋 1-2-1
大和八重洲ビル
Tel 03-5555-4111(代表) Fax 03-5202-2020

「2009 年インターネットIR・ベスト企業賞」を発表

大和インベスター・リレーションズ株式会社(東京都中央区 社長:上田 照章 以下、「大和IR」)は、企業のインターネットIRサイトを独自の基準で定量的に評価・採点し、以下の3賞を選定いたしました。

「2009 年インターネットIR・ベスト企業賞」 16 社



アサヒビール 株式会社(2502)、株式会社 ビューティ花壇(3041)、アステラス製薬 株式会社(4503)、富士フイルムホールディングス 株式会社(4901)、ミネベア 株式会社(6479)、株式会社 東芝(6502)、TDK 株式会社(6762)、株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ(8306)、三井住友海上グループホールディングス 株式会社(8725)、東急不動産 株式会社(8815)、KDDI 株式会社(9433)、株式会社 NTTドコモ(9437)、東京ガス 株式会社(9531)、株式会社 NTTデータ(9613)、株式会社 カプコン(9697)、株式会社 ファーストリテイリング(9983) ※証券コード順
(株式会社 大和証券グループ本社はベスト企業賞の選定基準を満たしておりますが、表彰からは除外しております)



「2009 年インターネットIR・優良企業賞」 58 社

※優良企業賞受賞企業につきましては 3 ページを参照ください。



「2009 年インターネットIR・エフォート企業賞」 5 社

キリンホールディングス株式会社(2503)、株式会社ザッパラス(3770)、株式会社オリエンタルランド(4661)、旭硝子株式会社(5201)、日本通信株式会社(9424) ※証券コード順

2000 年に開始し、10 回目となる今回のベスト企業賞の選定は、青山学院大学国際マネジメント研究科の北川哲雄教授のご監修のもと、①経営トップの考え方を十分に伝えているか、②機関投資家、個人投資家の情報格差に配慮したコンテンツを提供しているか、③コーポレートガバナンス体制の説明は適切か、等の観点から、採点基準の見直しを行い、加えて、同教授に選定プロセスに関するアドバイスをいただきました。

また、昨年までの「ベスト・エフォート企業賞」および「エフォート企業賞」を「エフォート企業賞」に一本化し、業種別ベスト企業賞につきましては業種間の評価点格差が大きいために廃止し、代わって「優良企業賞」を設けました。

なお、2010 年 1 月 15 日(金)に同教授の記念講演および受賞企業の表彰式を開催いたします。

○選定基準

＜調査期間:2009年9月28日～11月30日＞

(1) 全上場企業のホームページに掲載されているIRサイトを対象に、タイムリーな情報発信、コミュニケーションの双方向性といったインターネットメディアとしての特性を重視した下記の基本項目に基づき、1次審査を行い1,223社を第2次審査の採点対象として絞り込みを行う。

- ・適時開示情報開示の状況
- ・直近期の決算短信
- ・お問い合わせ先の表示
- ・任意刊行物の有無
- ・プレゼンテーション資料の有無

(2) 1,223社のIRサイトを大和IRの評価採点表(100点満点)に基づいて採点。

＜採点の主なポイント＞

- ・経営者のメッセージが良く伝わる内容になっているか。更新状況はどうか。
- ・コーポレートガバナンスに対する姿勢・体制・状況が公表されているか。
- ・機関投資家等のプロ向けに財務データについて標準化されたフォーマットを提供しているか。
- ・個人投資家向けに財務・業績・経営指標データのシンプルなサマリーを提供しているか。
- ・様々な投資家を想定した情報を提供しているか。
- ・ユーザーとの双方向コミュニケーションが適切にできているか。

(3) 評価点が75点以上で、英語サイトも一定水準以上の企業を「ベスト企業賞」として選定。

(4) 評価点が60点以上の企業を「優良企業賞」として選定。

(5) 評価点が昨年比20点以上アップし、かつ50点以上の企業を「エフォート企業賞」として選定。

○全体の評価結果の概要

(1) 1,223社の採点結果の評価点の平均は36.9点。

(2) 業種別では、海運業、石油・石炭製品、保険業の評価点が高く、銀行業、鉱業、パルプ・紙が低い(別表1)。

○北川教授の講評

「日本企業のIRサイトで開示されている情報内容は、以前に比べ質・量ともにレベルの改善が顕著に現れはじめており、とりわけ今回表彰された企業のIRサイトの充実ぶりは素晴らしいものである。その上で、今後の企業のIRサイトに関して、二つのことを望みたい。

第一は、IRサイトを「表出」するだけの手段ではなく、投資家との双方向コミュニケーション手段として考えることであり、投資家からIR担当者への直接アクセスが容易であることの更なる改善が望まれる。第二は、IRサイトのコンテンツ(内容)についてみると情報のデザイン性について全般的に欧米企業からみると劣位にあるのではないかと思われる。情報閲覧者からの十分な理解を獲得する上で訴求ポイントの絞り込みを含めた優れたプレゼンテーションのあり方を追求したいものである。」

○北川教授略歴

- ・早稲田大学商学部卒業・同大学院修士修了の後、中央大学大学院博士課程修了(経済学博士)。
- ・野村総合研究所、JP モルガンインベストマネジメント等でアナリスト業務に従事した後 2005 年より現職。
- ・専門は「インベスター・リレーションズ」「コーポレート・ガバナンス」「投資情報分析」
- ・主な社会的活動として、日本 IR 研究会理事、証券経済学会監事、日本証券アナリスト協会試験委員・編集委員会委員。
- ・主な著書として、
 - ①『資本市場ネットワーク論』(単著、文真堂)2007 年
 - ②『コーポレート・ガバナンスと企業価値』(分担執筆、石崎忠司他編、中央大学出版部)2007 年
 - ③『企業価値向上のための IR・経営戦略』(共著、岡田衣里他 東洋経済新報社)2004 年
 - ④『証券アナリストのために企業分析』(共著、阿部大輔他、東洋経済新報社)2004 年
 - ⑤『企業分析と資本市場』(単著、東洋経済新報社)2000 年

<ベスト企業賞> 16 社 ※証券コード順

証券コード	業種分類	企業名
2502	食料品	アサヒビール 株式会社
3041	卸売業	株式会社 ビューティ花壇
4503	医薬品	アステラス 製薬株式会社
4901	化学	富士フイルムホールディングス 株式会社
6479	電気機器	ミネベア 株式会社
6502	電気機器	株式会社 東芝
6762	電気機器	TDK 株式会社
8306	銀行業	株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ
8725	保険業	三井住友海上グループホールディングス 株式会社
8815	不動産業	東急不動産 株式会社
9433	情報・通信業	KDDI 株式会社
9437	情報・通信業	株式会社 NTTドコモ
9531	電気・ガス業	東京ガス 株式会社
9613	情報・通信業	株式会社 NTTデータ
9697	情報・通信業	株式会社 カブコン
9983	小売業	株式会社 ファーストリテイリング

株式会社 大和証券グループ本社はベスト企業の選定基準を満たしておりますが表彰からは除外しております。

<優良企業賞> 58 社 ※証券コード順

証券コード	業種分類	企業名
1332	水産・農林業	日本水産 株式会社
2120	サービス業	株式会社 ネクスト
2503	食料品	キリンホールディングス 株式会社
2579	食料品	コカ・コーラウエスト 株式会社
2767	卸売業	フィールズ 株式会社
2809	食料品	キューピー 株式会社
3003	不動産業	昭栄 株式会社
3337	小売業	株式会社 サークルKサンクス
3401	繊維製品	帝人 株式会社
3402	繊維製品	東レ 株式会社
3407	化学	旭化成 株式会社
3770	サービス業	株式会社 ザッパラス
4568	医薬品	第一三共 株式会社
4661	サービス業	株式会社 オリエンタルランド
4739	情報・通信業	伊藤忠テクノソリューションズ 株式会社
4751	サービス業	株式会社 サイバーエージェント
5001	石油・石炭製品	新日本石油 株式会社
5201	ガラス・土石製品	旭硝子 株式会社
5202	ガラス・土石製品	日本板硝子 株式会社

証券コード	業種分類	企業名
5812	非鉄金属	日立電線 株式会社
6267	機械	ゼネラルパッカー 株式会社
6268	機械	ナブテスコ 株式会社
6460	機械	セガサミーホールディングス 株式会社
6504	電気機器	富士電機ホールディングス 株式会社
6645	電気機器	オムロン 株式会社
6701	電気機器	日本電気 株式会社
6702	電気機器	富士通 株式会社
6753	電気機器	シャープ 株式会社
6841	電気機器	横河電機 株式会社
7270	輸送用機器	富士重工業 株式会社
7735	電気機器	大日本スクリーン製造 株式会社
7757	電気機器	日本電産サンキョー 株式会社
7966	その他製品	リンテック 株式会社
8031	卸売業	三井物産 株式会社
8035	電気機器	東京エレクトロン 株式会社
8056	情報・通信業	日本ユニシス 株式会社
8058	卸売業	三菱商事 株式会社
8316	銀行業	株式会社 三井住友フィナンシャルグループ
8403	銀行業	住友信託銀行 株式会社
8411	銀行業	株式会社 みずほフィナンシャルグループ
8519	その他金融業	ポケットカード 株式会社
8566	その他金融業	リコーリース 株式会社
8574	その他金融業	プロミス 株式会社
8604	証券・商品先物取引業	野村ホールディングス 株式会社
8698	証券・商品先物取引業	マネックスグループ 株式会社
8755	保険業	株式会社 損保ジャパン
8766	保険業	東京海上ホールディングス 株式会社
8795	保険業	株式会社 T&Dホールディングス
8933	不動産業	NTT都市開発 株式会社
8953	REIT	日本リートファンド 投資法人
9104	海運業	株式会社 商船三井
9438	情報・通信業	株式会社 エムティーアイ
9501	電気・ガス業	東京電力 株式会社
9504	電気・ガス業	中国電力 株式会社
9508	電気・ガス業	九州電力 株式会社
9744	サービス業	株式会社 メイテック
9783	サービス業	株式会社 ベネッセホールディングス
9984	情報・通信業	ソフトバンク 株式会社

<エフオート企業賞> 5社 ※証券コード順

証券コード	業種名	会社名
2503	食料品	キリンホールディングス 株式会社
3770	サービス業	株式会社 ザッパラス
4661	サービス業	株式会社 オリエンタルランド
5201	ガラス・土石製品	旭硝子 株式会社
9424	情報・通信業	日本通信 株式会社

[別表1]
業種別平均得点

業種名	社数	平均得点	業種名	社数	平均得点
水産・農林業	4	41.3	精密機器	22	35.6
鉱業	1	27.5	その他製品	33	34.2
建設業	42	30.5	電気・ガス業	16	49.4
食料品	38	38.4	陸運業	14	31.4
繊維製品	17	36.5	海運業	3	55.2
パルプ・紙	8	27.7	空運業	2	49.8
化学	85	34.8	倉庫・運輸関連業	9	33.4
医薬品	24	40.6	情報・通信業	153	41.3
石油・石炭製品	6	52.3	卸売業	96	36.9
ゴム製品	8	35.7	小売業	91	32.9
ガラス・土石製品	13	37.6	銀行業	45	25.9
鉄鋼	11	31.0	証券・商品先物取引業	24	39.0
非鉄金属	17	37.5	保険業	9	52.2
金属製品	22	34.1	その他金融業	20	47.5
機械	55	36.4	不動産業	47	37.7
電気機器	108	39.5	サービス業	134	37.0
輸送用機器	27	33.8	REIT	19	31.9
			全社平均	1,223	36.9

(業種は東証33業種分類+REIT)

大和IRは、資本市場に幅広い専門分野を持つ大和証券グループのネットワークを活かし、上場企業・上場予定企業のIRを総合的にサポートしています。株主・投資家向けの刊行物の制作をはじめ、会社説明会の開催など各種IR活動のアドバイザーにおいて、クオリティの高いサービスを提供しています。とりわけ、企業のインターネット・ホームページによるIR分野においては、各方面から高い評価をいただいております。

今後も大和IRでは、日本最高のIRコンサルティングファームを目指し、インターネットをはじめとした企業の様々なIR活動をサポートしてまいります。

【お問合せ先】 大和インベスター・リレーションズ株式会社 インターネット IR 事務局 宮下

(電話 03-5555-4005 E-mail yoichi.miyashita@daiwair.co.jp)

ホームページ改善のご相談ならびに個別企業ごとの評点等に関するお問い合わせは以下まで

コンサルティング部 大野 電話 03-5555-4013 E-mail yasuhiro.ono@daiwair.co.jp

以上